





# すべり止めコートの難燃性に関して

## ◇UL94V法試験◇

UL規格とはUL (Underwriters Laboratories Inc.) が認定を行っている、アメリカにおいて主に電気製品に対する安全規格です。

UL94V法試験は、UL規格に準拠したプラスチック材料の燃焼試験です。対象物、試験方法(接炎方法・炎の強さ)の違いにより5種類の試験方法があります。①プラスチック材料:『V』・『5V(垂直接炎)』・『HB(水平接炎)』、②フィルム:『VTM(垂直接炎)』、③発泡体:『HBF(水平接炎)』

## ◇UL94V法試験方法◇

【20mm垂直燃焼試験 (IEC60695-11-10 B法, ASTM D3801)】

試験片(125±5×13±0.5×t mm)をクランプに垂直に取付け、20mm炎による10秒間接炎を2回行い、その燃焼挙動によりV-0、V-1、V-2、Notの判定を行います。

試験片の前処理条件:

- ①23±2℃、50±5%RH 48時間以上
- ②70℃±1℃×168時間 → 温度23℃±2℃  
デシケータ内で  
4時間以上

試験室温湿度:

24℃、45%RH

点火器の熱源:

メタンガス

※RH: 相対湿度 (Relative Humidity)

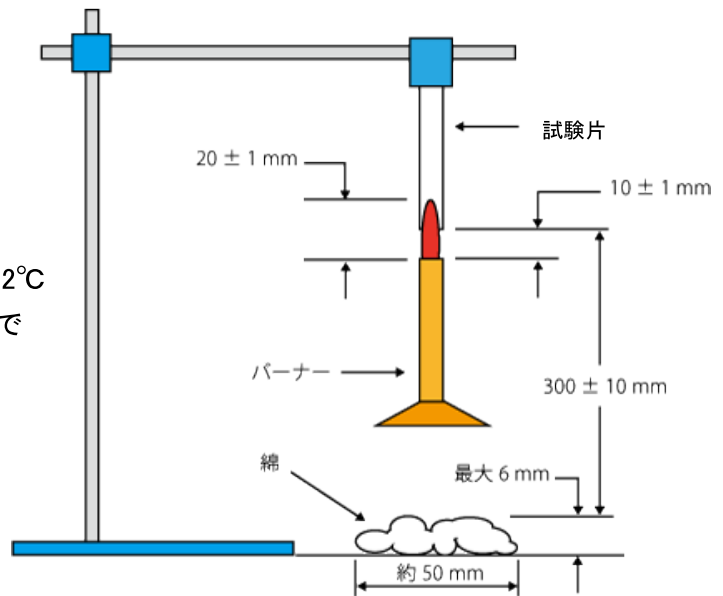


図 V-0、V-1、V-2 の垂直燃焼試験

## ◇UL94Vの判定基準◇

判定基準	燃焼性分類		
	V-0	V-1	V-2
5本の試験片の燃焼時間	10秒以下	30秒以下	30秒以下
5本の試験片の合計燃焼時間	50秒以下	250秒以下	250秒以下
5本の試験片の燃焼+グローイング時間	30秒以下	60秒以下	60秒以下
クランプまでの燃焼	なし	なし	なし
滴下物による綿の着火	なし	なし	あり

## ◇補足◇

- V-0適合とは :
- いずれの接炎の後も、10秒以上燃焼を続ける試験片がなく、
  - 5個の試験片において 10回の接炎に対する総燃焼時間が 50秒を超えない。
  - 固定用クランプの位置まで燃焼する試験片がない。
  - 試料の下方に置かれた脱脂綿を発火させる 燃焼する粒子を落下させる試験片がない。
  - 2回目の接炎の後、30秒以上赤熱(グローイング)を続ける試験片がない。

以上